

ルーブリックを活用した授業実践

～小学校 体育科(6年)～

大中山小学校 菅原俊介

ルーブリックを活用した授業実践 ～小学校 体育科(6年)～

- 1 体育の学習におけるルーブリック
- 2 ルーブリックを活用した評価の実際
- 3 成果と課題

ルーブリックを活用した授業実践 ～小学校 体育科(6年)～

- 1 体育の学習におけるルーブリック
- 2 ルーブリックを活用した評価の実際
- 3 成果と課題

1 体育の学習におけるルーブリック

■対象学年 6年生

■単元名 表現運動「よさこいソーラン」

- ・5・6年合同の取組 総勢240名
- ・人数的にも体制的にも、確実に見取れない。

↓

児童に評価規準を提示し、自己評価させれば、見取れるのでは…

単元の流れ

1～2時間目	「静と動」「腰の位置」など、意識する部分を強調しながら踊る練習をする
3時間目	ルーズブリックづくり
4～8時間目	授業後に自己評価

何を意識して踊るかが先に明確になっていないと、児童自身が学習のゴールを意識できない

指導要領における評価規準（表現部分）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>次の運動の行い方を理解しているとともに、表したい感じを表現したり踊りで交流したりしている。</p> <p>・フォークダンスでは、日本の民踊や外国の踊りから、これらの踊り方の特徴を捉え、音楽に合わせて簡単なステップや動きで踊っている。</p>	<p>自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流の仕方を工夫しているとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p>	<p>運動に積極的に取り組もうとし、互いのよさを認め合い助け合って踊ろうとしていたり、場の安全に気を配ったりしている。</p>

国立教育政策研究所『「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料【小学校体育】』（2020）
p. 109より引用

担任が考えたルーブリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	<ul style="list-style-type: none">・止まるところでは止まって踊る・腰を低くして踊る	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りを振り返り，直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">・積極的に踊る
B	<ul style="list-style-type: none">・止まるところでたまに動く・腰がたまに高くなることがある	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りをたまに振り返り，直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">・積極的に踊ることもあるが，受け身になっている。
C	<ul style="list-style-type: none">・止まるところや，腰の位置を意識せずに踊っていない	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りを振り返らずにただ踊っている。	<ul style="list-style-type: none">・受け身で，指示されたことしかしない。

単元の流れ

1～2時間目	「静と動」「腰の位置」など、意識する部分を強調しながら踊る練習をする
3時間目	ルーズブリックの共通認識づくり
4～8時間目	授業後に自己評価

ルーブリックの共通認識づくり



よさこいソーランは、どんなことができれば
Aになりますか？

どっこいしょのときに腰を
下げて踊れてたらAじゃ
ないかな



かけ声が迫力には欠かせな
いから、大きな声でかけ
声をけているとAだと
思う



ルーブリックの共通認識づくり



つまり、ただ踊るだけではなくて、
直すところをチェックしながら考えて踊ると
いうことですね！

友達にチェックして
もらう！



ふり返る！



児童とつくったA基準

- 思** 自分の踊りの直すところを意識して踊った
- 技** 腰を低くして踊ることができた
- 技** ドッコイショのときと、「なおれ」の声がかかるまで止まることができた
- 技** 声を出して踊ることができた
- 主** 総合自己評価

ルーズリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	<ul style="list-style-type: none">止まるところでは止まって踊る腰を低くして踊る大きな声を出して踊って	<ul style="list-style-type: none">自分の踊りを振り返し、直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">積極的に踊る

児童との共通認識づくりの過程で追加されることもある

	<ul style="list-style-type: none">ことがある声を出して踊っている		
C	<ul style="list-style-type: none">止まるところや、腰の位置を意識せずに踊っていない声が出ていない	<ul style="list-style-type: none">自分の踊りを振り返らずにただ踊っている。	<ul style="list-style-type: none">受け身で、指示されたことしかしない。



実際にループリックを使おう！

ループリックをもとに学習を振り返る

児童自身が何を気を付けなければよいのか、明確になる。

児童自身が何ができて何ができなかったのか、振り返りやすい。

次回、児童が取り組むべき課題も明らかになる

学習の目標が明確に
目指す子供の姿が明確に

何ができて、何ができてなかったのかを見取ることができる

C評価をしている児童への支援が即座にできる

ふりかえ	5/7	5/8 (火)	6/7 (水)
静	B	A	S
	B	B	A
声	A	A	A
	A	A	S
	B	B	A

自分の踊りの直すところを意識して踊った

授業を終えて、大切だと思ったこと、自分の踊りを振り返って考えたこと、次回に向けての考えを書きましょう

最終ふりかえり

あまり腰を低くすることができなかったのが、次からはもっと低くしたいと思います。

「ドゥイジョン」のところのポーズで、しっかりとすることができたので、腰をげんこしよりも低くしたいです。

今回は、自分なりに、声や腰を低くおこすところを自分なりにけこうできたので、次は、Sを自覚していたいです。

今回は、もう自分で、自分なりに完ぺきに思う。一回雨でえんきになけど、本番は、みんながいてあわせてがんばる!

次回、C評価をされている児童への支援が即座にできる

のしみです。

ルーブリックを活用した授業実践 ～小学校 体育科(6年)～

- 1 体育の学習におけるルーブリック
- 2 ルーブリックを活用した評価の実際**
- 3 成果と課題

2 ルーブリックを活用した評価の実際

■ 振り返りシートの記事

■ 自己評価

■ 授業中のようす

の3点から、ルーブリックを活用して評価した。

児童①

	5/30 (火)	5/31 (水)	6/5 (月)	6/6 (火)	6/7 (水)
自分の踊りの直すところを意識して踊った	A	A	S	S	SSS
腰を低くして踊ることができた	A	S	S	SSS	SSS
ドッコイショのとき、「なおれ」の声がかかるまで止まることができた	A	S	S	S	SSS
声を出して踊ることができた	A	A	A	A	SSS
総合自己評価	A	A	A	S	SSS

授業を終えて、大切だと思ったこと、自分の踊りを振り返って考えたこと、次回に向けての考えを書きました。

最終ふりかえり
やっぱりこしを低くして
おどるといってんは
なれにでも負けな
ったかなと思います。
 声を出すというてんと自分
 のおどりを直すというこ
 ととなるねかかるまど
 動かないは、もうな
てエースになれたかな

ドッコイショ
 ドッコイショの
 ところで動き
が速いいる
 ところがあるの
 次はそこを、な
 おしたいです

声をさらに
 大きくして、
こしが低いとい
う、自分のエゴ
を神がかせる
技術を自分の
おどりが 探
 したいです。
 でもなおれがかか
 るまで止まらな
 くておどりたい

はずかしが
Sずに太
きな声でか
ることを次
にいまして
行なりたい
 です。

みんななだけ
てオンリークンを
作りたすような
おどりも太き
なうたい
 そのためは、声
 を出し、みんなに
 合わせるおど
 りをするのか、

ちょっとこけ
 そうになった
 けど、足にし
ゅうしんをかけ
てみんなのオ
ンリークンをして、
 入でのオンリークンを
 つくれました。

ループリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	<ul style="list-style-type: none">・止まるところでは止まって踊る・腰を低くして踊る・大きな声を出して踊っている	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りを振り返し、直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">・積極的に踊る
B	<ul style="list-style-type: none">・止まるところでたまに動く・腰がたまに高くなることがある・声を出して踊っている	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りをたまに振り返し、直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">・積極的に踊ることもあるが、受け身になっている。
C	<ul style="list-style-type: none">・止まるところや、腰の位置を意識せずに踊っていない・声が出ていない	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りを振り返らずにただ踊っている。	<ul style="list-style-type: none">・受け身で、指示されたことしかしない。

児童②

	5/30 (火)	5/31 (水)	6/5 (月)	6/6 (火)	6/7 (水)
自分の踊りの直すところを意識して踊った	B+	SAME SSSSSS (7:15)	B+	SS	SSSSSSSSSSSS
腰を低くして踊ることができた	A	A	A	S	SSSSSSSSSSSS
ドッコイショのときと、「なおれ」の声がかかるまで止まることができた	B	SAME S	S	S+	SSSSSSSSSSSS
声を出して踊ることができた	C+	B+	B-	A-	SSSSSSSS
総合自己評価	B-	S-	B	S+	SSSSSSSSSSSSSS

授業を終えて、大切だと思ったこと、自分の踊りを振り返って考えたこと、次回に向けての考えを書きましょう

最終ふりかえり

少しづつ本気をだして、最後まで踊り切ることができた。あと少しづつかみの毛が立っていった。

~~声~~がぜんぜんななりのいもと大きな声で踊るようになった。

~~声~~が前よりできるようになった。前よりおどりを直して前よりずうまく足踏った。止まる事もいさして足踏った。

はじめてハッピーをきいておどったのが本気で踊れた。次はハッピーも強くなり強くなるようにおどりたい。

前回の評価が意味がわからなかった。本番も力強くおどりたい。

カッコつけて踊った声は、いかにいかに本番だと思えば本気で足踏った。おどりがもいさして月をまひくしておどった。カッコつけた。

ループリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	<ul style="list-style-type: none">・止まるところでは止まって踊る・腰を低くして踊る・大きな声を出して踊っている	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りを振り返し、直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">・積極的に踊る
B	<ul style="list-style-type: none">・止まるところでたまに動く・腰がたまに高くなることがある・声を出して踊っている	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りをたまに振り返し、直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">・積極的に踊ることもあるが、受け身になっている。
C	<ul style="list-style-type: none">・止まるところや、腰の位置を意識せずに踊っていない・声が出ていない	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りを振り返らずにただ踊っている。	<ul style="list-style-type: none">・受け身で、指示されたことしかしない。

児童③

	5/30 (火)	5/31 (水)	6/5 (月)	6/6 (火) ^{6/13}	6/7 (水) ^{6/14}
自分の踊りの直すところを意識して踊った	A	A	A	A	A
腰を低くして踊ることができた	B	B	B	B	B
ドッコイショのときと、「なおいれ」の声がかかるまで止まることができた	B	B	A	A	A
声を出して踊ることができた	A	A	A	A	A
総合自己評価	B	B	A	A	A

授業を終えて、大切だと思ったこと、自分の踊りを振り返って考えたこと、次回に向けての考えを書きましょう

最終ふりかえり

5年生におしえるとき
 おもしろいと思っただけ
 けどいいとか
 なかったし親目には
 ほんまにいいが見え
 ない(5年生がこぼれた)

どきどきだけ
 をひくした
 止まることを
 知らないように
 する

まだ止まるこ
 があまりでき
 なかったけど
 今よりはでき
 た。でもドッコイ
 ショのときと
 おいれかけは
 まだおぼろ

おどりのとき
 だけ、静と動
 づいて、おど
 り静と動を
 する。

運動会では自
 分たちは親見
 てる以上で
 きるというこ
 を知らせたい

いつも練習し
 てたから、そのせ
 いが親見たちに
 がんばっていた
 姿を見せつけた。

ループリック

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	<ul style="list-style-type: none">・止まるところでは止まって踊る・腰を低くして踊る・大きな声を出して踊っている	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りを振り返し、直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">・積極的に踊る
B	<ul style="list-style-type: none">・止まるところでたまに動く・腰がたまに高くなることがある・声を出して踊っている	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りをたまに振り返し、直すところを直しながら踊る	<ul style="list-style-type: none">・積極的に踊ることもあるが、受け身になっている。
C	<ul style="list-style-type: none">・止まるところや、腰の位置を意識せずに踊っていない・声が出ていない	<ul style="list-style-type: none">・自分の踊りを振り返らずにただ踊っている。	<ul style="list-style-type: none">・受け身で、指示されたことしかしない。

■ふり返りシートの記述

■自己評価

■授業中のようす

を総合的に加味しないと，評価はできない

ルーブリックを活用した授業実践 ～小学校 体育科(6年)～

- 1 体育の学習におけるルーブリック
- 2 ルーブリックを活用した評価の実際
- 3 成果と課題**

3 成果

- ①子どもがやる気をもって取り組める
- ②評価がしやすい！
- ③児童のつまづきが可視化されることで、
即座に支援できる
- ④評価に子どもが納得できる

3 課題

①ループリック…これで合っているのか？

②他の教科での活用